附属資料

- 1. 大友氏遺跡保存管理計画・整備基本構想検討委員会の概要
- 2. 大友氏を活かしたまちづくり庁内検討委員会の概要
- 3. 委員会等の開催経過一覧
- 4. 歴史公園整備に関する市民意見
- 5. 参考文献

1. 大友氏遺跡保存管理計画・整備基本構想検討委員会の概要 資料 - 1 大友氏遺跡保存管理計画・整備基本構想検討委員会設置要綱

大友氏遺跡保存管理計画 · 整備基本構想検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 国指定史跡である大友氏遺跡(以下「遺跡」という。)の適切な保存及び活用を図り、地域における 歴史及び文化の中核としてのあり方を保存管理計画・整備基本構想として策定するに当たり、市民の意見を 反映させ、学術的な指導助言を受けるため、大友氏遺跡保存管理計画・整備基本構想検討委員会(以下「委 員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

- 第2条 委員会は、次に掲げる事項について検討を行い、その結果を教育長に提言するものとする。
 - (1) 遺跡の保存、管理及び整備に関すること。
 - (2) 遺跡の活用に関すること。
 - (3) 保存管理計画・整備基本構想の策定に関すること。
 - (4) その他保存管理計画・整備基本構想の策定に関し必要な事項

(組織)

- 第3条 委員会は、委員15名以内をもって組織する。
- 2 委員は、次に掲げる者のうちから教育長が参画依頼し、又は任命する。
 - (1) 学識経験者
 - (2) 地域代表者
 - (3) 学校関係者
 - (4) 県の職員
 - (5) 市の職員

(参画依頼等の期間)

第4条 参画依頼又は任命の期間は、保存管理計画・整備基本構想が策定される日までとする。

(委員長及び副委員長)

- 第5条 委員会に委員長及び副委員長各1名を置き、委員の互選により選出する。
- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

- 第6条 委員会の会議(以下「会議」という。)は、委員長が召集し、委員長がその議長となる。
- 2 委員長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(部会)

第7条 委員会は、その所掌事項に係る特定の事項について、専門的な意見交換を行うため、学識経験者からなる部会を置くことができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、教育委員会事務局教育部文化財課において処理する。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成25年10月15日から施行する。

(この要綱の失効)

2 この要綱は、保存管理計画・整備基本構想が策定される日限り、その効力を失う。

資料-2 検討体制 (大友氏遺跡保存管理計画·整備基本構想検討委員会)

	氏 名	所属・役職等	【専門分野】
委員	小野 正敏 (委員長)	大学共同利用機関法人人間文化研究	機構理事 【学識経験者/考古学】
	玉井 哲雄 (副委員長)	前国立歴史民俗博物館教授 【学詞	戦経験者/建築史・都市史 】
	伊藤 正義	鶴見大学教授	【学識経験者/歴史学】
	加藤 惠子	大分市教育委員会教育指導課嘱託職 大友宗麟副読本編集委員	員 【教育関係者】
	玉永 光洋	大分市教育委員会文化財課特別顧問	【教育関係者】
	佐藤 弘俊	NPO法人大友氏顕彰会 【大友氏遺跡を活	かしたまちづくり関係者】
	佐野 真紀子	株式会社日本政策投資銀行大分事務所副調査役 【大友氏遺跡を活かしたまちづくり関係者】	
	鶴田 巧	顕徳町自治委員	【地元代表】
	宮﨑 眞一	大分県都市計画課長	【関係行政機関職員】
	平野 芳昭	大分県公園・生活排水課長	【関係行政機関職員】
	佐藤 英一	大分県教育庁文化課長	【関係行政機関職員】
	木村 忠孝	大分市都市計画部長	【関係行政機関職員】
	玉衛 隆見	大分市教育部長	【関係行政機関職員】
指導者	佐藤 正知	文化庁文化財部記念物課主任文化財調査官	
事務局	塔鼻 光司	大分市教育委員会教育部文化財課	文化財課長
	神田 洋	"	参事
	武富 雅宣	"	歴史資料館 館長
	坪根 伸也	"	参事補
	斉藤 慎悟	"	参事補
	高畠 豊	"	参事補
	五十川 雄也	"	主任
	長 直信	"	主任
	松浦 憲治	"	主事

2. 大友氏を活かしたまちづくり庁内検討委員会の概要

資料-3 大友氏を活かしたまちづくり庁内検討委員会設置要綱

大友氏を活かしたまちづくり庁内検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 南蛮文化発祥都市おおいたとしての魅力あるまちづくりに向けて、大友氏遺跡の整備及び活用の方向性、大友氏の効果的なプロモーション等を検討するため、大友氏を活かしたまちづくり庁内検討委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

- 第2条 委員会は、関係部局間の連絡調整を図るとともに、大友氏を活かしたまちづくりに関し、次に掲げる事項について 検討するものとする。
 - (1) 大友氏遺跡の保存、管理及び整備に関すること。
 - (2) 大友氏に関連するまちづくりに関すること。
 - (3) 大友氏及び大友氏遺跡の情報発信に関すること。
 - (4) その他市長が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、別表第1に掲げる職にある者を委員として組織する。

(委員長)

- 第4条 委員会に委員長を置き、教育部長の職にある者をもって充てる。
- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長の指名する委員が委員長の職務を代理する。

(委員会の会議)

- 第5条 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集し、委員長がその議長となる。
- 2 委員長は、必要があると認めるときは、委員会の会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(幹事会)

- 第6条 第2条各号に掲げる事項(以下「所掌事項」という。)の調査研究、調整等を行うため、委員会に幹事会を置く。
- 2 幹事会は、別表第2に掲げる職にある者を幹事として組織する。
- 3 幹事会に幹事長を置き、文化財課長の職にある者をもって充てる。
- 4 幹事会の会議は、幹事長がこれを招集し、幹事長がその議長となる。
- 5 幹事長に事故があるとき、又は幹事長が欠けたときは、あらかじめ幹事長の指名する幹事が幹事長の職務を代理する。
- 6 幹事長は、必要があると認めるときは、関係課等に資料の提出、説明その他必要な協力を求めることができる。

(作業部会)

- 第7条 所掌事項の資料の作成等を行うため、幹事会に作業部会を置く。
- 2 作業部会は、幹事がその所属する課の職員のうちから指名する者を部会員として組織する。
- 3 作業部会に部会長を置き、幹事長の所属する課の部会員のうちから幹事長が指名する者をもって充てる。
- 4 作業部会の会議は、部会長が招集し、部会長がその議長となる。この場合において、部会長は、必要に応じて部会員の一部を招集して会議を開くことができる。
- 5 部会長は、作業部会の中に、検討内容に応じ専門部を置くことができる。この場合において、部会長は、専門部ごとに 部長及び副部長 1 人を置くことができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、教育委員会事務局教育部文化財課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附則

この要綱は、平成25年12月16日から施行する。

別表第1(第3条関係)

企画部長、財務部長、商工農政部長、土木建築部長、都市計画部長、教育部長

別表第2(第6条関係)

企画課長、文化国際課長、広聴広報課長、財政課長、管財課長、産業振興課長、商工労政課長、観光課長、土木管理課長、建築課長、都市計画課長、駅周辺総合整備課長、公園緑地課長、教育企画課長、教育指導課長、生涯学習課長、文化財課長

3. 委員会等の開催経過一覧

開 催 日	種別	主な検討事項
平成 25 年 12 月 13 日	検討委員会 第1回	○大友氏遺跡の調査報告○大友氏遺跡の現状報告○鉄道残存敷利活用方針の概要説明(大分県)
平成 25 年 12 月 17 日	庁内委員会 第1回 作業部会	○第1回大友氏遺跡保存管理計画・整備基本構 想検討委員会の内容と意見に対する検討
平成 25 年 12 月 17 日	庁内委員会 第1回 幹事会	○第1回大友氏遺跡保存管理計画・整備基本構 想検討委員会の内容と意見に対する検討
平成 25 年 12 月 24 日	検討委員会 第2回	○大友氏遺跡の価値の検討○保存管理計画案の検討○整備活用の基本目標案の検討
平成 26 年 1 月 9 日	庁内委員会 第2回 作業部会	○第2回大友氏遺跡保存管理計画・整備基本構想検討委員会の内容と意見に対する検討○大友氏遺跡整備に関する年次計画の検討○全国各地の中世を主にした歴史公園の整備事例
平成 26 年 1 月 15 日	庁内委員会 第2回 幹事会	○第2回大友氏遺跡保存管理計画・整備基本構想検討委員会の内容と意見に対する検討○大友氏遺跡整備に関する年次計画の検討○全国各地の中世を主にした歴史公園の整備事例
平成 26 年 1 月 16 日	第3回 検討委員会	○保存管理計画案の検討○基本構想案の検討○保存管理・整備活用の体制整備案の検討
平成 26 年 2 月 24 日	庁内委員会 第3回 作業部会	○パブリックコメントの結果について○第3回大友氏遺跡保存管理計画・整備基本構想検討委員会の内容と意見に対する検討
平成 26 年 2 月 24 日	庁内委員会 第3回 幹事会	○パブリックコメントの結果について○第3回大友氏遺跡保存管理計画・整備基本構想検討委員会の内容と意見に対する検討
平成 26 年 2 月 26 日	第4回 検討委員会	○市民意見交換会・パブリックコメント実施結果報告○大友氏遺跡保存管理計画・整備基本構想(案)の検討

※検討委員会…「大友氏遺跡保存管理計画・整備基本構想検討委員会」 庁内委員会…「大友氏を活かしたまちづくり庁内検討委員会」

4. 大友氏遺跡歴史公園整備に関する市民意見

資料-4 市民ワークショップ (平成 25 年 11 月 20 日・11 月 27 日開催) による意見一覧

1. 歴史を学ぶ公園として

- ・史実に基づいた屋敷や庭園を復元する
- ・キリシタン関連の施設を復元する。ダイウス堂、 コレジオ、府内病院など
- ・大分川沿いに南蛮船や大友水軍の軍船を復元。
- ・入場料をとれるような立派な建物を復元
- ・視覚に訴える施設の復元(戦国時代の建物など)
- ・宗麟とキリシタンの歴史が分かるようなガイダン ス施設
- ・全国から宗麟関係の遺物を集めて展示
- ・県と市の両方の大友出土品を合わせて展示
- ・歴史資料館の機能を持った総合的な施設
- ・マルチメディア、ビジュアルな展示
- ・ミュージアムシアターのような近代的な設備がいる
- ・展望デッキ史跡を上から館を眺められるもの
- ・県内の小中学生が社会見学で訪れる公園
- ・体験プログラムの充実

2. 観光拠点となる公園として

- ・レストラン、ミュージアムショップが必要
- ・地元の特産品販売のコーナー
- ・ポルトガル製品販売コーナー
- ・映画撮影などにも使用できるようにする
- ・県外から多くの観光客が訪れるような館や庭園は必要。
- ・ライトアップ、ナイトツアー
- ・宿泊体験
- ・南蛮服試着 まちあるき
- ・舞台や茶席を整備
- ・庭園でガーデニングイベントを行う。
- ・市全体のイベント、祭りを館と高架下でする
- ・「市」の開催。当時行われていたであろう大分川 沿いや旧万寿寺地区で開催
- ・定期的にイベントをやれるようにする(鉄砲隊演舞など)
- ・周囲に宿泊施設。歴史観光と買い物ができる。中 心部の利点
- ・観光客の周遊性を高め、観光客誘致につなげる。
- ・大友時代の旧町名を示す看板を
- ・電車から見える看板

3. 市民が利用しやすい公園として

- ・親子が体験できるような部屋、設備がいる
- ・市民の憩える公園
- ・公園から大分川を散策するウォーキングコース
- ・広瀬橋〜滝尾橋まで河川敷を花公園に(シバザクラなど)
- ・市民誰もが自由に入れ、休める場所
- ・御蔵場の利用。芝生で憩える空間でよい。
- ・子供からお年寄りまでの幅広い年齢層の自然との ふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文 化活動等多様な活動の拠点
- ・都市公園のなかに大友氏の歴史をテーマとして取り入れる。子どもたちが遊べる遊具として館・庭園・南蛮船・まちなどを再現
- ・のんびり散歩や木陰、豊かな自然、生き物、都市 環境、防災、ヒートアイランド現象の緩和
- ・子どもたちが遊べる公園
- ・スポーツもできる運動公園
- ・公園から大分川を散策するウォーキングコース

4. 市民の力の活用について

- ・市民ボランティアの活用
- ・大友の歴史を知る高齢者が持つものを活かせる場
- ・合戦祭りなどとの連携
- ・大友館の植樹に子どもたちが参加する
- ・市民をもっと巻き込む
- ・商工会議所を巻き込んだイベントをする
- ・子どもたちに郷土の歴史を教えて将来に期待する
- ・ガイダンス施設にボランティアの部屋が必要

5. 周辺部との連携・PRその他

- ・高架下をウォーキングロードに。茶店。戦国街並みに
- ・駅や体験館を示すアドバルーンをあげる
- ・バスや電車を大友でラッピング
- ・大友氏遺跡やゆかりの地を巡るバス路線の設定
- ・ 庄の原佐野線の大分川にかかる橋に大友関連の名前をつけたり、旗などを立てる。
- ・他都市との交流。姉妹都市を多くつくる。
- ・電車内で大友にちなんだ弁当やワインを販売
- ・キリシタン関連を中心に大友氏遺跡を世界遺産へ
- ・漫画やアニメを使用し、子どもたちに普及を図る
- ・ジブリのような映画化
- ・大河ドラマに取り上げてもらう。早期実現の看板を設置。

資料-5 市民意見交換会(平成 26 年 1 月 18 日開催)による意見一覧

(●は複数意見。○は単数意見。)

1 基本コンセプト・全体イメージ

【大分の誇る公園】

- ●ふるさとを誇りに思える場としての公園。
- 〇大分市民、県民が共有の歴史遺産として後生に残 せる保存・展示・学習の場としての施設
- O大分らしい個性を尊重した公園

【大友氏に関わる公園】

- ●大友氏を説明し、みんなの興味を湧かせるような場
- ●学び、楽しめる展示といろいろなアクティビティ で経験できるもの
- ●大友館跡の歴史的価値と観光施設としての整備。 学術的かつ観光の上でも「再び行きたい」と思わせる公園。
- ●大友館を復元して、カフェ、遺物のレプリカや南 蛮関連の雑貨売店、100人ぐらいの多目的ホール を作る。そこで常時、講演会や展示会の開催が出 来るものをつくる。広場には庭園を復元して市民 のくつろぎの場を作る。
- ○大友氏の歴史を歩いて、見て、感じられる公園
- 〇大友氏の凄さがわかる公園
- ○大友館を出来るだけ再現。駐車場は作らない、レストランは要らない、本当の歴史的公園にすべき。 普通の公園のように子どもを入れない。
- ○世界を見据えたビジョンを明確に伝えられる設備
- 〇「人間興味が湧くようなもの」

【大友氏と直接関連しないコンセプト】

- 〇大友記念運動公園(現実に即した活用、箱物を作っても観光客が来るとは思えない)
- ○完成後、管理に困らない施設。
- ○自然を体感できる公園。深い森と水面のある野鳥 の来る公園。
- 〇キリスト教関係の方々が長崎のように訪れること が出来る施設

2. 歴史を学ぶ公園として

【遺跡の整備】

- ●大友館、万寿寺、町屋などの一体的な復元
- ◆大友氏館跡の復元(主殿、庭園、築地屏)
- ●館そのものの完全復元、整備
- ●史跡の上に復元してほしい
- ●大友館内の庭園の復元
- ●復元した建物で発掘出土品の展示。(展示専用の 施設は必要ない。)
- ●なるべく忠実に、当時に近い形で復元
- ●万寿寺七景の再現、白蓮池の復活
- 〇キリスト教関連の遺跡の整備
- ○大友氏館を復元。但し大友氏だけでなく禅宗寺院 跡、南蛮文化発祥と他に類を見ない文化的価値も 重要であり、総合的な取扱いを。
- ○発掘の跡は一部分でもそのまま残して欲しい。

【資料館(機能や展示テーマ)】、展示手法)

- ●歴史資料館の建設
- ●中世から現在の大分市の歴史を知ることが出来る (大分の歴史が分かる)施設

- ○大友氏の全体像を学べる場の大友資料館建設
- ●九州6カ国の守護大名とわかる資料館に
- ●大友氏の年中行事、儀式の再現・展示
- ●大友氏と海外とのつながり(南蛮·キリスト文化等)を伝える博物館
- ●大友氏と関わりのあった南蛮人(ザビエル、アル メイダ)
- ●勉強する場所があるとよい
- ●子どもたち郷土に関心を持つよう、伝えていくべき物語を伝えていく。
- ○全面ガラス張り。外に大きな自然(池)があり、 ソファーに座って眺められる空間
- Oミュージアムショップ
- Oミュージアムライブラリ(図書売店)、図説など

【資料館(展示手法)】

- ●視覚的に、子供たちに分かりやすい展示
- ●大友氏の時代の流れを上手に説明する。
- ●発掘品(実物)を展示
- ●3D映像シアター、CGを駆使したものを作る
- 〇鎧の展示、当時の衣装・盾・矛の展示。家紋入の 旗を立て、人形を作って、各部屋に入れる。
- ○文書記録も紹介してほしい
- ○館周辺部の町並みを再現したジオラマを展示
- ○文献を読むことよりも絵図を利用して欲しい。
- ○15,16 世紀の日明、日朝貿易の重要な輸出品として豊後硫黄の掲示

【歴史公園の活用方法】

- ●大友氏に詳しい方の演説、市民の歴史勉強会
- 〇大友館で大おもて会
- ○建物の構想、遺品の展示館、万寿寺跡、唐人町跡 の構成
- ○南蛮貿易による南蛮ファッションなどを表現できる物を展示・イベントで再現
- ○大友氏体験学習館を公園に移転
- 〇コレジオでの授業再現

【大友宗麟像の活用】

- ●宗麟公の銅像
- 〇宗麟像を現地に建てるなら必ず海を向いたものに して欲しい
- ○大友宗麟の像で駅前は刀を立ててあるが、手から 離して置いた時の様子を作ってほしい。
- 〇大友像と帆船を公園に移す。

3. 観光拠点となる公園として

- ●お客様を多く招ける施設、観光利用できる施設
- ●マスコット、ゆるキャラで親しみやすく
- ●お茶室、お茶を楽しめる施設
- ●大分の物産館
- ●飲食施設(食堂。甘味処、弁当販売等)
- ●イベントが出来る空間、舞台装置
- ●外国人を視野に入れた観光サービス、案内板
- ○国際貿易都市遺跡に相応しい貿易陶磁器展示·販売
- 〇イケメン武将隊
- ○国営公園にして全国から大友館に来るようなスケールにして欲しい。
- 〇リピーターを育てる。例:体験学習などで記憶に 残る体験

4. 市民が利用しやすい公園として

- ●広々とした癒しの空間、心身リフレッシュ。
- ●市民の憩いの場
- ●落ち着く、くつろぎの出来る公園
- ●子どもが遊べる公園
- ●各年齢層が訪れてよかったと思える場所
- ●緑の多いところ。ホルトの木。
- ●ゆっくり散歩が楽しめる
- ○館を主眼に庭園を創ると思うが誰でも入りやすい 体育館のような館で小学生、中学生も団体で入れ ること
- 〇ベンチが多い公園
- ○市民が楽しめる公園施設
- 〇市民が集合できる広場
- 〇寸劇
- ○蹴鞠、サッカー
- 〇中世結婚式場、音楽会場、能楽堂

5. 市民の力の活用について

- ●市民ボランティアによる案内や説明
- ○各種団体の活動拠点(ボランティア発祥の地)

6. 周辺部との連携・PRその他

【アクセス・交通】

- ●大分駅に専用の案内所
- ○目印。旗を立てて施設にたどり着くため
- ○大友駅の設置
- ●シャトルバス、定期路線、バス停
- ●大分駅・ホルトホールからレンタルサイクル
- ●駐車場の整備

【回遊性向上】

- ●大分駅から線路敷を通り、大友館へのアクセスロードを整備
- ●駅からのアプローチをみやげ通りに
- ○駅から公園への道にベンチ等は不要。ゴミ等が散 乱する。
- 〇中心部商店街、大分駅との回遊性の確保
- ○大分駅から大友館までを歴史公園にする
- ○公園に向かう道路をアーケードに(大分駅、ホルトホールを結ぶ)
- ●館を基点に周囲の遺跡めぐりコース

【周辺整備・活用】

- ●大分川の整備(公園整備)
- ●高架下の活用、国道 10 号を挟んだ公園の一体化。 〇遊歩公園に点在する彫刻を活用
- ○新設の橋に宗麟の名を冠する。おもむきのある橋 ○古い地名の復活

【イベント・企画】

- 〇大友宗麟についてポイントラリー。
- ○南蛮文化賞の創設(歴史・文学・復元)
- 〇山口市·福井市と共同で守護大名屋敷サミットの 開催
- 〇スケッチ大会。
- 〇古典芸能も企画して欲しい。
- 〇西洋の音楽、聖歌等を演じてほしい。
- ○大友宗麟公の信仰したキリスト教を活かして、チャペルを作り、結婚式などの行事を執り行う。
- ○大分駅、県市美術館と連携した文化的価値のある もの

【PR·周知】

- ●情報発信必要。
- 〇市報の配布時に別紙で大友公園・大友氏を PR。
- ●大友関連の大型看板(別大入口など)
- ONHK を利用し、大友氏のドラマ化依頼をする。
- 〇アニメ上映。 大友の歴史のアニメを作り上映する。

【歴史公園の実現・事業推進のために】

- ●整備できるところから着手していく
- 〇民間活力の導入
- 〇財源としては税金だけでなく寄付金も募ると早期 に実現する
- ○「大分市博物館」建設署名と実現を
- 〇庭園の復元の完成時期を明示するとともに館の復 元への方向性を示す。

5. 参考文献

<関連資料>

- ・大分県教育委員会 1979 ~ 1981「大友家文書録」『大 分県史料』(31) ~ (34)・第二部補遺(3) ~ (6) 大分県中世文書研究会
- ·大分県総務課 1982『大分県史』中世編 I
- ·大分県総務課 1986『大分県史』中世編Ⅱ
- ·大分県総務課 1987『大分県史』中世編Ⅲ
- ·大分県教育委員会(竹本弘文著) 1955『大友宗麟』 大分県先哲資料館編集
- ・大分県教育委員会 1996『大友宗麟』 戦国乱世の英傑 大分県先哲叢書[普及版]
- ・大分県教育庁文化課編 1993 ~ 1994『大分県先哲叢書 大友宗麟』 全5巻
- ・大分県立先哲史料館 2001「大友府内~よみがえる中 世国際都市~」
- ・大分県教育委員会 2001『大分の中世城館 第1集文 献史料編1』
- ・大分県教育委員会 2002『大分の中世城館 第2集文 献中料編2』
- ・大分県教育委員会 2002『大分の中世城館 第3集地 名表・分布図編』
- ・大分県教育委員会 2004『大分の中世城館 第4集総 論編』
- ・大分県教育委員会 2006『おおいたの歴史 むかしの 人々のくらし』
- ・大分県埋蔵文化財センター 2006 『発掘された宗麟の 城下町 vol.3』 (パンフレット)
- ・大分県教育委員会 2007『おおいたの歴史と文化』
- ・大分県教育庁文化課 2002『発掘された宗麟の城下町』 (パンフレット)
- ·大分懸大分市役所 1915『大分市史』
- ・大分市史編纂委員会 1955『大分市史』上巻
- ・大分市史編さん委員会 1987『大分市史』上
- ・大分市史編さん委員会 1987『大分市史』中
- ・大分市史編さん委員会 1988『大分市史』下
- ・大分市教育委員会・中世都市研究会 2001『大友氏館 跡国指定記念事業 中世大友再発見フォーラム 南蛮都 市・豊後府内-都市と交易』
- ・大分市教育委員会 2005 九州地区市町村文化財保存整 備協議会 『Bungo Fnai - 大分市における史跡整備の取 り組みー』
- ・大分市教育委員会 2006『よみがえる大友館と南蛮都市』 (パンフレット)
- ・大分市教育委員会 2006『中世大友再発見フォーラム II 府内のまち 宗麟の栄華』資料集
- ・大分市教育委員会 2013『6年 郷土学習資料 府内 から世界へ 大友宗麟』

- ・大分市歴史資料館 $1992 \sim 2000$ 『Funai 府内及び大友 氏関係遺跡総合調査研究年報』 I \sim IX
- ・大分市歴史資料館 1992 『開館 5 周年 記念特別展 覇権をめざした英雄たち-大友宗麟とその時代』
- ・大分市歴史資料館 2003 『第 22 回特別展 豊後府内 南蛮の彩り~南蛮の貿易陶磁器』図録
- ・大分市美術館 2004『特別展 ザビエル・宗麟・キリ スト教 南蛮文化の精華』図録
- ・大分市歴史資料館 2005『第24回特別展 都へのあこがれ 戦国・織豊期の大友氏と豊後』図録
- ・大分市歴史資料館 2013 『第 32 回特別展 南蛮屛風の 世界 ~描かれた都市の賑わい~』図録
- ・田北学編 1962~1979『増補訂正編年大友史料』(1 ~別巻下)
- ・渡辺澄夫編 1984 ~ 1995『豊後国荘園史料集成』 ~ 八(下) 別府大学附属図書館

【発掘調査報告書】

<大分市教育委員会調査分>

- ·大分市教育委員会 2000『大友館跡』- 発掘調査概報 I-』 大友氏館跡第1·2·3·4·5 次調査
- ・大分市教育委員会 2001『大友館跡』- 発掘調査概報Ⅱ-』 大友氏館跡第6・7・8・9 次調査
- ・大分市教育委員会 2002 『大分市市内遺跡確認調査概報』 「大友氏館跡 - 発掘調査概報Ⅲ」-2001 年度 - 大友氏館跡 第 10・11 次調査 中世大友府内町跡第 19 次調査
- ·大分市教育委員会 2003 『大分市市内遺跡確認調査概報』 「大友氏館跡 - 発掘調査概報IV」 - 2002 年度 - 大友 氏館跡第 12 次調査 中世大友府内町跡第 23・24 次調
- ・大分市教育委員会 2004 『大分市市内遺跡確認調査概報』 「大友氏館跡 - 発掘調査概報 V」 - 2003 年度 -大友氏館跡第 13・14・15 次調査 中世大友府内町跡第 32・33・38 次調査
- ・大分市教育委員会 2005『大分市市内遺跡確認調査概報』 「大友氏館跡 - 発掘調査概報VI」 - 2004 年度 -大友氏館跡第 14・15・16 次調査 中世大友府内町跡第 38・44・44・2・45・46・47 次調査
- ・大分市教育委員会 2006『大分市市内遺跡確認調査概報』「大友氏館跡 発掘調査概報団」 2005 年度 大友氏館跡第 16・17・18 次調査 旧万寿寺地区第 1 次調査 中世大友府内町跡第 33-2・50・54・56・58・62・64・65・66 次調査
- ·大分市教育委員会 2007 『大分市市内遺跡確認調査概報』 「大友氏館跡 - 発掘調査概報 III - 2006 年度 - 大友氏館跡第 17 · 19 次調査 旧万寿寺地区第 2 · 3 次

調查 中世大友府内町跡第63・66次調查

- ・大分市教育委員会 2008『大分市市内遺跡確認調査概報』 「大友氏館跡 - 発掘調査概報区」 - 2007 年度 -大友氏館跡第 17・20 次調査 旧万寿寺地区第 2・3・4 次調査
- 大分市教育委員会 2008『大分市市内遺跡確認調査概報』 「大友氏館跡 - 発掘調査概報 11」 - 2007 年度 -大友氏館跡第 21 次調査 旧万寿寺地区第 5 次調査、中世大友府内町跡第 82 次調査
- ・大分市教育委員会 2011『大分市市内遺跡確認調査概報』 「大友氏館跡 - 発掘調査概報 12」 - 2009・2010 年度 -大友氏館跡第 22・23 次、中世大友府内町跡第 86・ 89・94 次調査
- 大分市教育委員会 2012 『大分市市内遺跡確認調査概報』
 2010・2011 年度-大友氏館跡第 24・25・26・27 次調査
- ·大分市教育委員会 2011 『大分市埋蔵文化財調査概要報告 2010』平成 21 年度版(中世大友府内町跡第 85 次・上原館第 6 次)
- ·大分市教育委員会 2012『大分市埋蔵文化財調査概要報告 2011』平成 22 年度版(中世大友府內町跡第 94 次)
- ·大分市教育委員会 2013『大分市埋蔵文化財調査概要報告 2012』平成 23 年度版(中世大友府內町跡第 98 次)
- ・大分市教育委員会 2000『上野大友館(上原館)跡』下 水道工事に伴う発掘調査報告書
- ・大分市教育委員会 2002『上野大友館(上原館)跡』下 水道工事に伴う発掘調査報告書(2)
- ·大分市教育委員会 2002『大友府内 3』中世大友府内町 跡第 15 次発掘調査報告書
- ·大分市教育委員会 2002『大友府内 4』中世大友府内町 跡第 4 次調査報告書
- ・大分市教育委員会 2003『大友府内 5』中世大友府内町 跡第3次調査報告 大分駅周辺総合整備事業に伴う埋蔵 文化財発掘調査報告書1
- ·大分市教育委員会 2003『大友府内 6』中世大友府内町 跡第 14 発掘調査報告書
- ・大分市教育委員会 2004『大友府内 7』中世大友府内町 跡第 1・2 次調査報告 大分駅周辺総合整備事業に伴う 埋蔵文化財発掘調査報告書 2
- ・大分市教育委員会 2006 『大友府内 8』(中世大友府内町 跡第 25-2・25-6・26・32 次調査)
 - 都市計画道路六坊新中島線改良工事に伴う埋蔵文化財調 査報告書 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第65集
- ・大分市教育委員会 2007『大友府内 9』(中世大友府内町 跡第 25-1・25-3・25-4・25-5・25-7・25-8・25-9・27-1~-7 次調査)

都市計画道路六坊新中島線改良工事に伴う埋蔵文化財調 査報告書(2)大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第69 隼

- ・大分市教育委員会 2007『大友府内 10』第 17 次発掘調 査報告書 公共下水道元町雨水排水ポンプ場建設に伴う 発掘調査報告書 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 72.集
- ・大分市教育委員会 2007『大友府内 11』中世大友府内町 跡第74次調査報告 共同住宅建設に伴う埋蔵文化財発 掘調査報告書 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 74集
- ・大分市教育委員会 2008『大友府内 12』(中世大友府内 町跡第 25-10・26-2・26-3・27-8・27-9・39・45 次調査) 都市計画道路六坊新中島線改良工事に伴う埋蔵文化財調 査報告書(3)大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 80 集
- ・大分市教育委員会 2009『大友府内 13』中世大友府内町 跡第 53・57・59・60・73 次調査報告書 公共雨水管 埋設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 大分市埋蔵文化 財発掘調査報告書第 88 集
- ・大分市教育委員会 2009『大友府内 14』中世大友府内町 跡第 81 次調査 集合住宅建設に伴う埋蔵文化財発掘調 査報告書 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書第 90 集
- ・大分市教育委員会 2010 『大友府内 15』中世大友府内町 跡第 83・83-2 次調査 店舗建設に伴う埋蔵文化財発掘 調査報告書 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書第 102 集
- ・大分市教育委員会 2010 『大友府内 16』中世大友府内町 跡第 84 次調査 住宅併用病院建設に伴う埋蔵文化財発 掘調査報告書 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 103 集
- ・大分市教育委員会 2010 『大友府内 17』中世大友府内町 跡第 87 次調査 旧万寿寺境内および五重塔跡確認調査 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 105 集
- ・大分市教育委員会 2014 『大友府内 18』中世大友府内町 跡第 103 次調査 大分都市計画道路中島錦町線に係る 埋蔵文化財発掘調査報告書 1 大分市埋蔵文化財発掘調 査報告書 第 129 集
- ・大分市教育委員会 2014 『大友府内 19』中世大友府内町 跡第 104 次調査 一店舗建設工事に伴う埋蔵文化財発 掘調査報告書 大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 132 集

<大分県教育庁埋蔵文化財センター調査分>

- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2005 『豊後府内 1』 中世大友府内町跡第 5・8 次調査区 大分駅付近連続立体交差事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 報告書(2) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告 書第 1 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2005 『豊後府内 2』

- 中世大友府内町跡第9・13・21 次調査区
- 一般国 10 号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 報告書(1) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告 書第 2 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2006 『豊後府内 3』 中世大友府内町跡第7・16 次調査区 大分駅付近連続立体交差事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 報告書(3) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告 書第8集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2006 『豊後府内 4』 中世大友府内町跡第9・12・18・22・28・48 次調査区 (3分冊)
 - 一般国 10 号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 報告書(2) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告 書第 9 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2006 『豊後府内 5』 中世大友府内町跡第 31 次調査区 (瑞光寺周辺) 大分駅付近連続立体交差事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 報告書 (4) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告 書第 10 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2007 『豊後府内 6』 中世大友府内町跡第 10 次調査区 大分駅付近連続立体交差事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 報告書(5) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告 書第 15 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2007 『豊後府内 7』 中世大友府内町跡第 20 次調査区 一般国 10 号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 報告書(3) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告 書第 16 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2008 『豊後府内 8』 中世大友府内町跡第 34・43 次調査区
 - 一般国道 10 号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財発掘調 査報告書(4) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報 告書第 23 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2008 『豊後府内 9』 (大友 36 次・55 次)
 - 庄の原佐野線建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 (3) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第 24 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2008 『豊後府内 10』 中世大友府内町跡第 40 次 大分駅付近連続立体交差事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 報告書(6) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2008 『豊後府内 11』 中世大友府内町跡第 71 次 大分駅付近連続立体交差事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

書第 26 集

- 報告書(8) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告 書第61集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2009 『豊後府内 12』 中世大友府内町跡第 29・35・42・68 次調査区
 - 一般国道 10 号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財発掘調 査報告書(5)大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報 告書第 41 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010 『豊後府内 13』 中世大友府内町跡第 71 次 大分駅付近連続立体交差事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 報告書 (8) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告 書第 42 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010 『豊後府内 14』 中世大友府内町跡第 30 次
 - 一般国 10 号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(6) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第 46 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010 『豊後府内 15』 中世大友府内町跡第 49・51・52・67・78・79 次調査 一般国 10 号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 報告書(7) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告 書第 47 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2010『豊後府内 16』(中世大友府内町跡 41・69・75・77 次調査区) (第4分冊) 庄の原佐野線建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(5)大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第48 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2013 『豊後府内 17』(第 1分冊) 中世大友府内町跡第 11・72・76・80 次調査 一般国 10号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 報告書(7) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告 書第 63 集
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2013 『豊後府内 17』(第 2分冊) 中世大友府内町跡第88・95次調査 一般国10号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財発掘調査 報告書(8) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告
- ・大分県教育庁埋蔵文化財センター 2013 『豊後府内 18』 中世大友府内町跡第 90・91・92 次調査
- 一般国 10 号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(9) 大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書第 64 集